

## つきたい力

日常生活における人との関わりの中で、  
自分の思いを伝え合う力

## 取組みの概要・ポイント

- ・「**授業改善**」子どもを中心にした「国語の授業づくり」
- ・「**学習規律**」国語力は人間力
- ・「**基礎・基本の定着**」できた！わかった！

取組み紹介の  
スライドはコチラです。



## 具体的な取組みの内容

### 授業改善 子どもを中心にした「国語の授業づくり」

#### ①子どもの思考を促す板書

単元の「つきたい力」を短冊にして  
毎回板書に掲示し、授業中は、  
子どもに問い返ししながら、「今の意見は、  
●●さんの意見に近いのでは？」など、みんなの意見でつくる板書にする。  
ロイロノートで板書を共有し、振り返りとしても活用する。



#### ②子ども主体の「発問づくり」

「大きな発問」学級みんなが参加でき、考えることができる授業にするための発問。  
「深める発問」子どもが思わず「どう思う？」と相談し合える発問。



#### ③子どもが選択する「ICT活用」

考えをまとめるのはノートかICTか、どの思考ツールを使うのか  
などを子どもが選択する。  
子どもの考えや振り返りをロイロノートで共有し、必要に応じて  
友だちの考えを参考に、思考を深めたり振り返りを書いたりする。

文章の推敲を、ICTを使ってペア交流しながら行う姿。

#### ④指導と評価の一体化を意識した授業づくり

「つきたい力」と評価基準をもとに、子どもたちの具体的な姿や成果物のモデルを考え、  
ゴールのイメージを明確にして単元計画をたてる。教職員がゴールを共有し、子どもた  
ちにもゴールを示して学習を進める。

### 学習規律 国語力は人間力

#### 学習規律の土台は「きく」こと

オリジナル聞くピラミッドを6年生が考案・作成  
し、児童会が全校に配布。

「今日の聞くレベル  
は？」と、国語科を  
はじめ、各教科等  
の学習でどの学年  
も活用。



国語で培った力を他教科等につなぐ往還の関  
係を意識し、特別活動でのクラス会議にも全  
校で取り組んでいる。

#### 人の話を大切に聞こう 効力小 聞く力ピラミッド



### 基礎・基本の定着 できた！わかった！

#### ■基礎実態調査（4・7・12・2月実施）

漢字・計算の実態調査を行い、全教職員で採点し、平均点に加えて、分布図が  
どのように変化しているのかを分析し、課題を共通理解することで、学力の向上を  
ねらう。

#### ■書く力をつけるために

##### ・漢字チャレンジ

間違いやすい漢字をあつめ、オリジナル問題を作成。  
普段から漢字を使って作文を書くことをめざす。

##### ・百マス作文

制限時間内に、条件に合うように書く。  
毎週積み重ねることで「書く体力」をつける。

かんじ げっけいよう  
漢字チャレンジ結果表

|                       | 1日目<br>10月 8日 | 2日目<br>10月 15日 | 3日目<br>10月 22日 | 4日目<br>10月 29日 |
|-----------------------|---------------|----------------|----------------|----------------|
| かんじ げっけいよう<br>正解した数   | 10            | 10             | 10             | 10             |
| かんじ げっけいよう<br>書けなかった数 |               |                |                |                |

毎週記録をとることで  
成長を可視化。

## 取組みを通しての子どもの変容

○「自分の思いを伝え合う力」に関する児童アンケートの肯定的回答が、4月から10月にかけて上昇。（％は上昇率）

・「自分の考えを伝えるとき、相手や目的などを意識して伝え方を工夫している。」（7％） ・「国語の授業で学んだことを、他の教科の学習でいかしている」（13％）

○評価テストにおける、「思考・判断・表現」の問題の平均正答率が4月から10月にかけて上昇。（9％）

○他教科とのつながりを意識することで、国語以外の教科等、様々な場面で活発に話し合い、学び合おうとする子どもたちの意欲的な姿が見られた。